

※2018年12月に発送した株主通信(ハガキ)を掲載しております。

## 第197期 上半期 株主通信

2018年4月1日～2018年9月30日

### 古河電気工業株式会社

株主名簿  
管理人  
(連絡先)

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  
〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
電話 0120-288-324(フリーダイヤル)

## 株主の皆様へ



株主の皆様には、平素より格別のご支援ならびにご厚情を賜り心より御礼申し上げます。

当上半期(第2四半期連結累計期間)の当社グループの業績は、電装エレクトロニクスセグメントにおける自動車部品事業でのワイヤハーネスや、機能製品セグメントにおける主にデータセンター向け製品の売上が好調であったものの、

エネルギーインフラ事業の業績低迷や、北米の光ケーブル事業がいまだ回復途上にあることからインフラセグメントが減益となり、前年同期比では増収減益となりました。

また、前述のインフラセグメントの回復の遅れを主な要因として当期の通期業績予想を下方修正いたしました。株主の皆様には多大なご心配をおかけし誠に申し訳ございません。

今年度は、中期経営計画「Furukawa G Plan 2020」達成の備えとして、注力分野への設備投資・研究開発投資を強化するとともに、事業ポートフォリオの最適化を図るなど、収益力強化に向けた取組みを着実に実行してまいります。

なお、後記のとおり当期の中間配当は見送りとさせていただきますが、期末配当は1株につき80円を予定しております。

皆様には、倍旧のご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

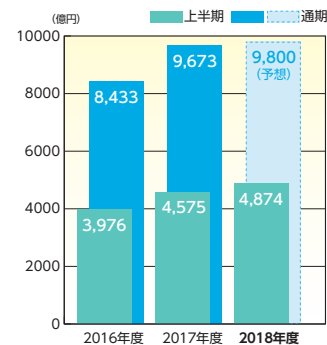
2018年12月

古河電気工業株式会社  
代表取締役社長

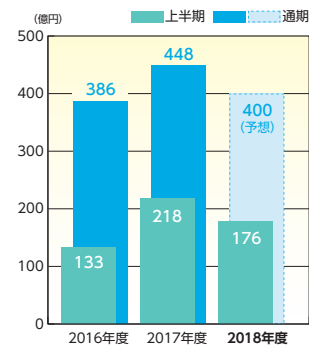
小林 敬一

## 上半期業績について

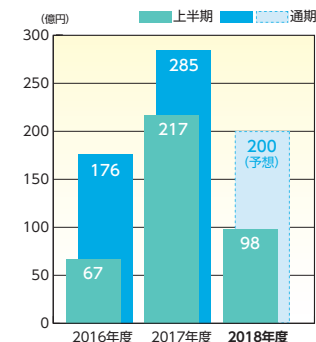
### 連結売上高



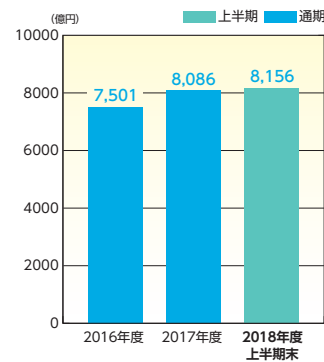
### 連結営業利益



### 親会社株主に帰属する当期純利益



### 連結総資産

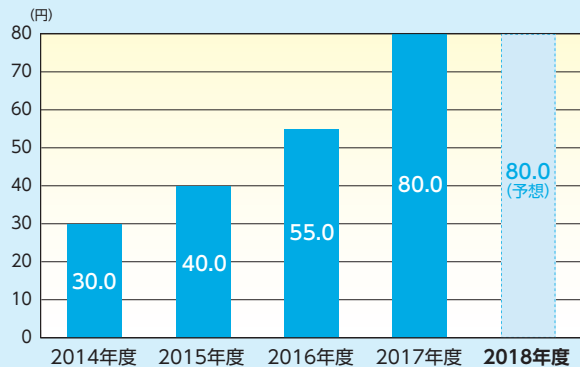


## 第197期 (2018年4月1日から2019年3月31日まで) 中間配当金について

5月9日の前期決算発表時に公表しましたとおり、当社は、業績回復および財務体質改善の途上にあることや、単体の業績見通しおよび利益剰余金の水準などを考慮した結果、当期の中間配当につきまして見送ることいたしました。なお、期末配当は1株につき80円の実施を予定しております。

第197期	中間配当	0.0円
	期末配当(予想)	80.0円
	年間配当(予想)	80.0円

### 1株当たり配当金推移



(注)当社は、2016年10月1日付で普通株式10株を1株にする株式併合を実施しておりますので、本グラフに記載の2014年度と2015年度の配当金実績は、株式併合後の1株当たり配当金水準と一致させるため実際の配当金額を10倍にして表示しております。

## インフラ/自動車分野に注力

### 主なトピックス

#### 1 モロッコに光ファイバケーブル工場を新設

EMEA(欧州、中東およびアフリカ地区)市場での事業活動をより強化するため、光ファイバケーブルの製造工場をモロッコに新設しました。光ファイバおよび光ファイバケーブルの世界的な需要増に対応するため、昨年9月に約150万米ドルの追加投資を決定しており、今回の製造拠点新設もこの一環となります。



本年5月9日に開所式を開催

#### 2 フィリピンの自動車用ワイヤハーネス生産拠点を拡張



ワイヤハーネス搭載イメージ図

このたび北米市場を中心としたグローバル車向けワイヤハーネスの新規受注を獲得し、100%出資のフィリピン拠点の生産能力を増強することを決定しました。今回の投資は、中期経営計画の注力事業強化の一環であり、グローバルなワイヤハーネス生産体制をさらに強化することで、日系カーメーカーをはじめとした期待に応えてまいります。

#### 3 シリコンバレーに研究拠点を開設

アメリカ合衆国カリフォルニア州シリコンバレーに研究拠点を開設し、本年8月13日に開所式を行いました。最先端の技術・市場の情報収集と、オープンイノベーションをより積極的に推し進め、破壊的イノベーションの一翼を担うため、現地主要大学との産学連携、企業間連携を加速します。



横内所長(左)と研究所員(右)

#### 4 銅箔事業部門に太陽光発電設備を設置

地球温暖化防止の取組みの一環として、温室効果ガスである二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出量削減を目的に、太陽光発電設備を、銅箔事業部門(栃木県日光市)に設置することを決定しました。銅箔事業部門は、高速通信回路や、自動車向けリチウムイオンバッテリーに使用される「電解銅箔」を主要製造品目としており、ここで作られるFPC用特殊電解銅箔(W5箔)は、当社の環境調和製品として登録しています。



銅箔事業部門(栃木県日光市)の工場

## 会社概要 (2018年9月30日現在)

商号	古河電気工業株式会社 (Furukawa Electric Co., Ltd.)
設立	1896年6月25日
資本金	69,395百万円
従業員数	53,105人(連結) 3,792人(単体)
株主数	52,182名
ホームページ	<a href="https://www.furukawa.co.jp/">https://www.furukawa.co.jp/</a>

## 株主メモ (各種お問い合わせ先)

	証券会社の口座を開設し 預託されている 株主様	特別口座にて 管理されている 株主様
未払配当金の支払い(*)	みずほ信託銀行 (当社株主名簿管理人)	
・住所変更 ・相続による名義変更 ・単元未満株式の買取・買増 ・配当金受け取り方法の指定 ・改姓、改名のお手続き ・マイナンバーのお届出 ・その他お問い合わせ	お取引証券会社等	みずほ信託銀行 (当社株主名簿管理人)

\*未払配当金の支払い手続きは、みずほ信託銀行の本店および全国各支店のほか、みずほ銀行の本店および全国各支店でもお取扱しております。

**ご注意** ・「支払明細の発行」については、みずほ信託銀行までお問い合わせください。  
・特別口座にて管理されている株式を売却されるには、証券会社等の口座へ振替手続きを行う必要があります。お手続き方法等詳細につきましては、みずほ信託銀行までお問い合わせください。

### みずほ信託銀行のお問い合わせ先

〒168-8507 東京都杉並区泉二丁目8番4号

みずほ信託銀行 証券代行部

フリーダイヤル 0120-288-324

受付時間 9時~17時(土曜日・日曜日・祝祭日を除く)

決算・企業情報 古河電気工業(株) IR・広報部 03-3286-3050